

いの町観光協会からのお知らせ

かみの町いの「ひな祭り」2012

3月3日(土)・4日(日)開催決定!!

大募集

紙でできた男雛・女雛・七福神の衣装を着て
町内のパレードに参加してくれる方

1月31日(火)締切!

募集内容

こども雛・両日各10名程度

※今春小学校入学児に限ります。

七福神は両日各7名

※衣装の関係上大人に限ります。

※男女問いません。

いの町在住の方優先

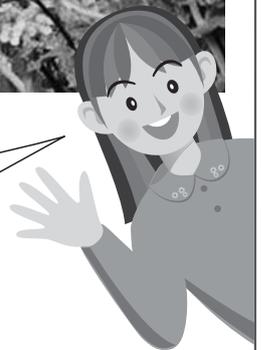
※参加者多数の場合は抽選で決定します。

紙で作った男雛・女雛・七福神の衣装を着てもらい、いの大国さまで成長祈願のお祓いをし、紙の博物館までパレードを行います。



- 申込・問い合わせはいの町観光協会まで!!
- イベントの詳細は、来月号の広報で紹介します。

一生に一度のチャンス!!
一生の思い出になること間違いなし!
紙で作った衣装を着られるのはココだけ!



問
連
絡
合
及
び
問
合
せ



いの町観光協会事務局
(ギャラリー・コバ内)
〒781-2101 いの町大国町145
☎ 893-1211 ㊚ 893-1205

季節の情報や、最新イベント情報などは下記のHPでご確認ください。

ホームページ <http://inofan.jp>

いの町 観光 検索

ブログも見てください <http://blogs.yahoo.co.jp/inokanko2006>

インプラントを支える骨について

インプラントの安定を強いものにするためには、インプラントを支える歯槽骨に一定の厚みが必要です。歯槽骨の厚さには個人差がありますが、一般的に生まれ持った骨の厚さの個人差はインプラント治療にはあまり影響しません。インプラント治療において問題となるのは、二次的に起こる歯槽骨の著しい吸収です。これには主に二つの原因が考えられます。一つは歯周病による歯槽骨の破壊です。歯と歯茎の間に歯周病菌が侵入し、さらに奥の歯槽膜周辺に炎症が及ぶ結果、歯槽骨が溶け、骨の破壊が進みます。もう一つは歯が抜けたのを放置することで生じる歯槽骨の生理的な吸収です。歯槽骨は基本的に歯を支えるための骨です。したがって歯がなくなると歯槽骨の仕事がなくなり、骨の吸収が進みます。近い将来、インプラントを考えられている場合、歯周病に気を付けること、歯が抜けたらそのままにしないこと、これが大切です。

安光歯科 院長 安光 秀人

有料広告

詳しくは www.yasumitsu.net まで
いの町天王南2-1-1
(サンプラザ西隣)

Tel. 891-6488

(医)大空会



安光歯科

インプラント・矯正歯科

インプラント専用受付電話

Tel. 891-6481

(日曜日無料相談受付中:要予約)